

平成 13 年度 補正予算の概要

構造改革を加速するために特に緊急性の高い施策の推進

126.8 億円

○ 保育所待機児童ゼロ作戦の推進 109.5 億円

保育所を中心に、平成 14 年度中に 5 万人、さらに平成 16 年度までに 10 万人、計 15 万人の児童の受け入れ増を行うことができるよう、PF1 の活用等による公設民営の推進等により、これに必要な施設整備を早急に進める。

○ 放課後児童の受け入れ体制の整備 17.3 億円

大都市周辺部を中心に放課後児童の受け入れ体制を平成 16 年度までに全体として 1 万 5 千カ所とすることができるよう、これに必要な放課後児童クラブの施設整備を早急に進める。

雇用均等・児童家庭局

第1回社会保障審議会児童部会

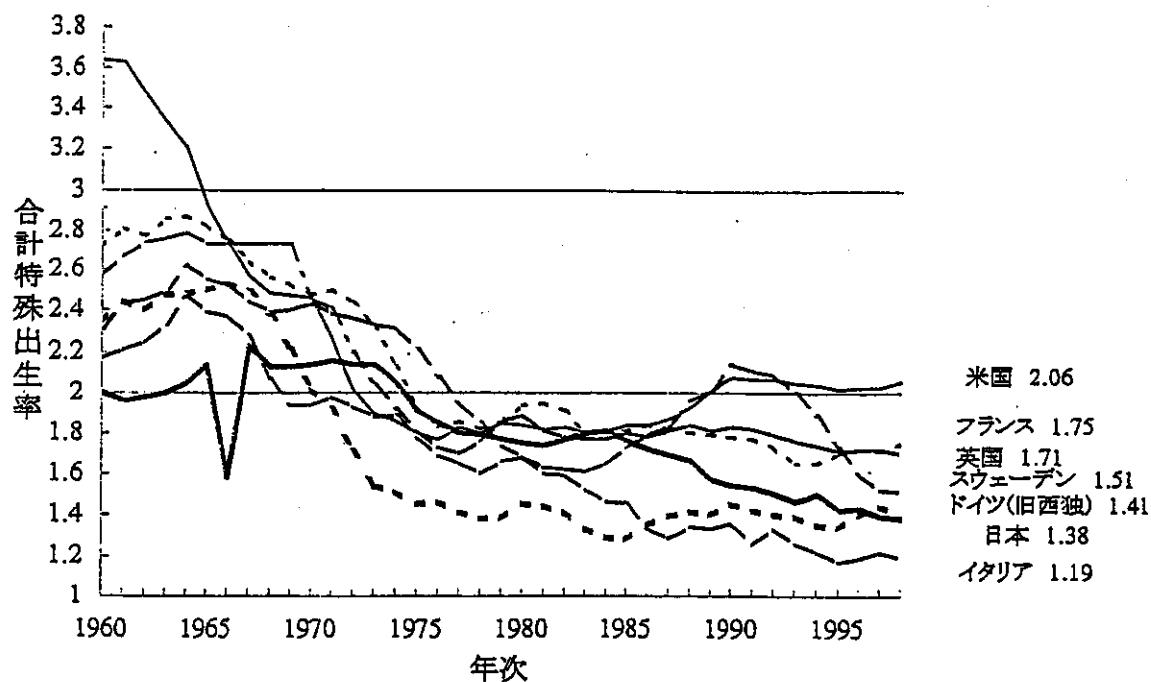
平成13年12月4日(火)

阿藤 誠

(国立社会保障・人口問題研究所)

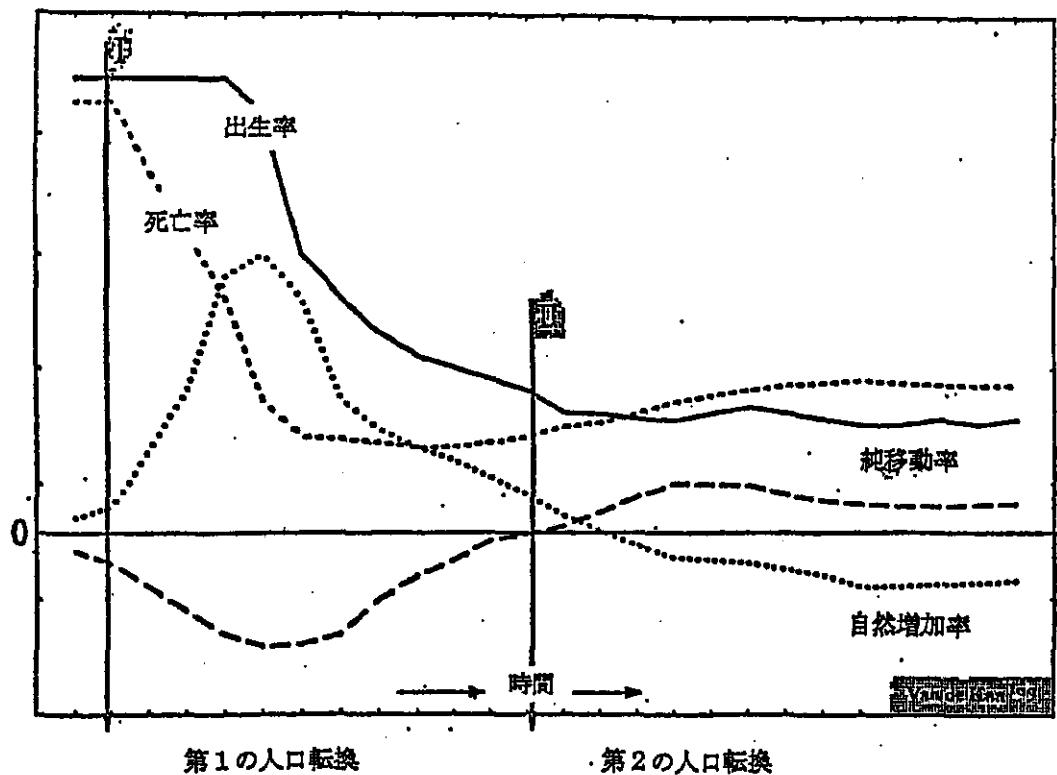
配布資料

図1 先進主要国の合計特殊出生率(TFR)の推移:1960-1998



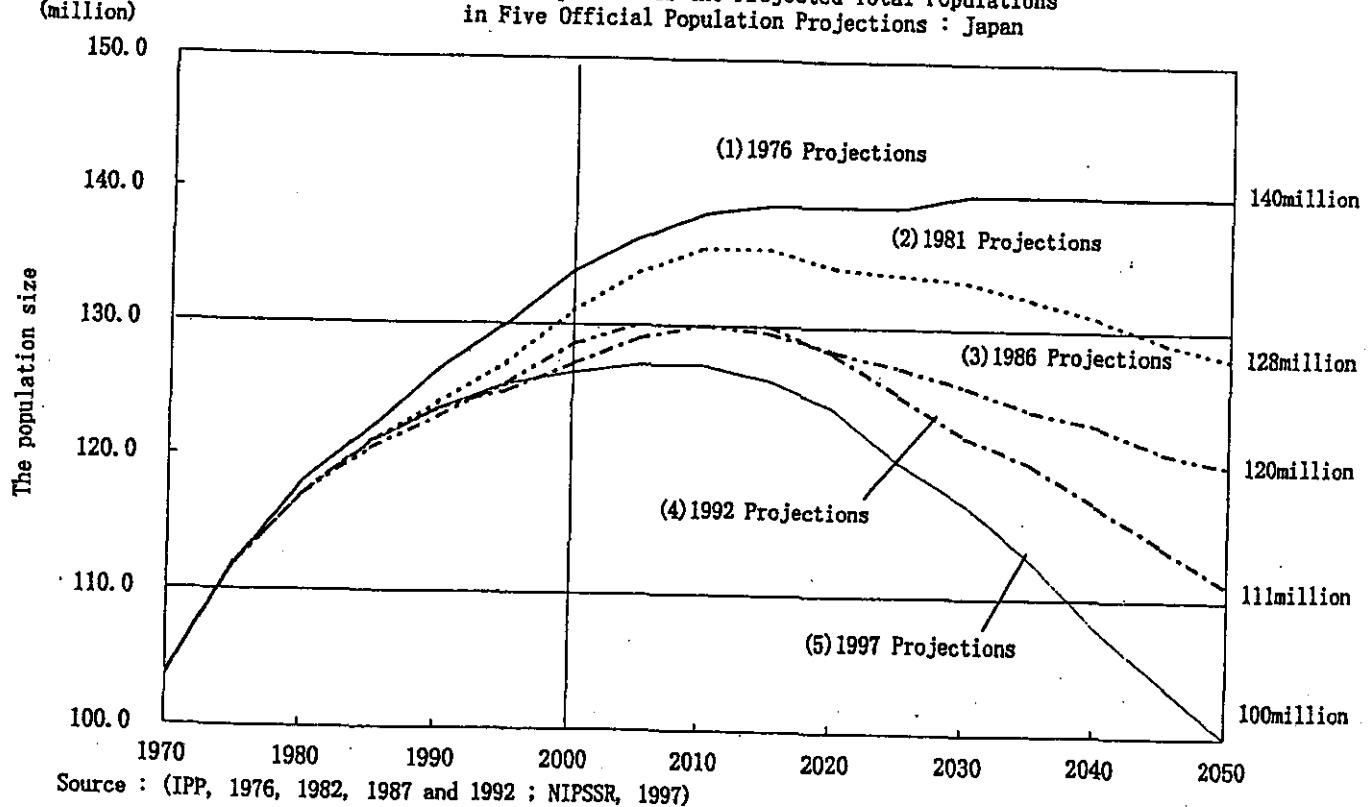
資料: Council of Europe, Recent Developments in the Member States of the Council of Europe, 1999.
U.S. DHHS, Monthly Vital Statistics Report Vol. 48, No. 3, 2000.

図2 「第1の人口転換」と「第2の人口転換」

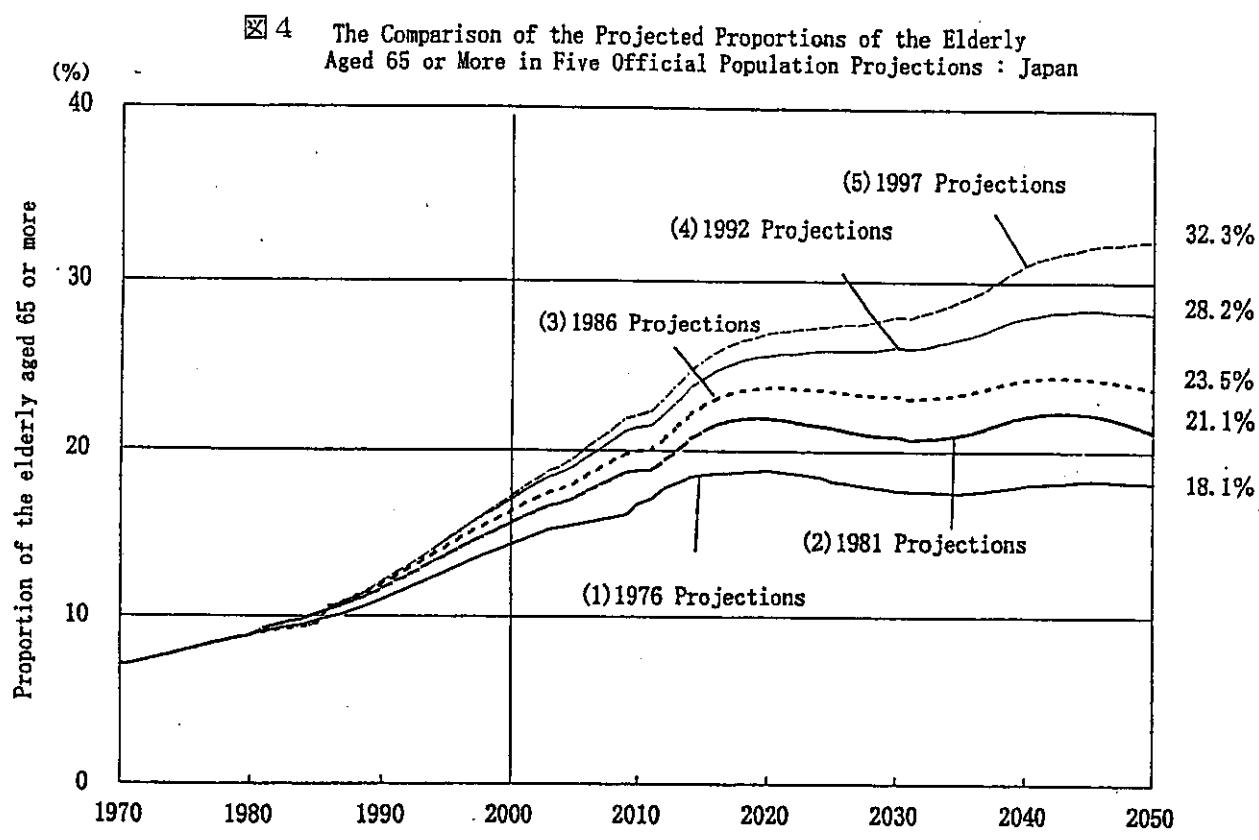


(資料) Van de Kaa, D. J., "Europe and its Population: The Long View," European Population Conference, European Populations: Unity in Diversity, Kluwer, Londen, 1999, pp.1-50.

図3 The Comparison of the Projected Total Populations in Five Official Population Projections : Japan

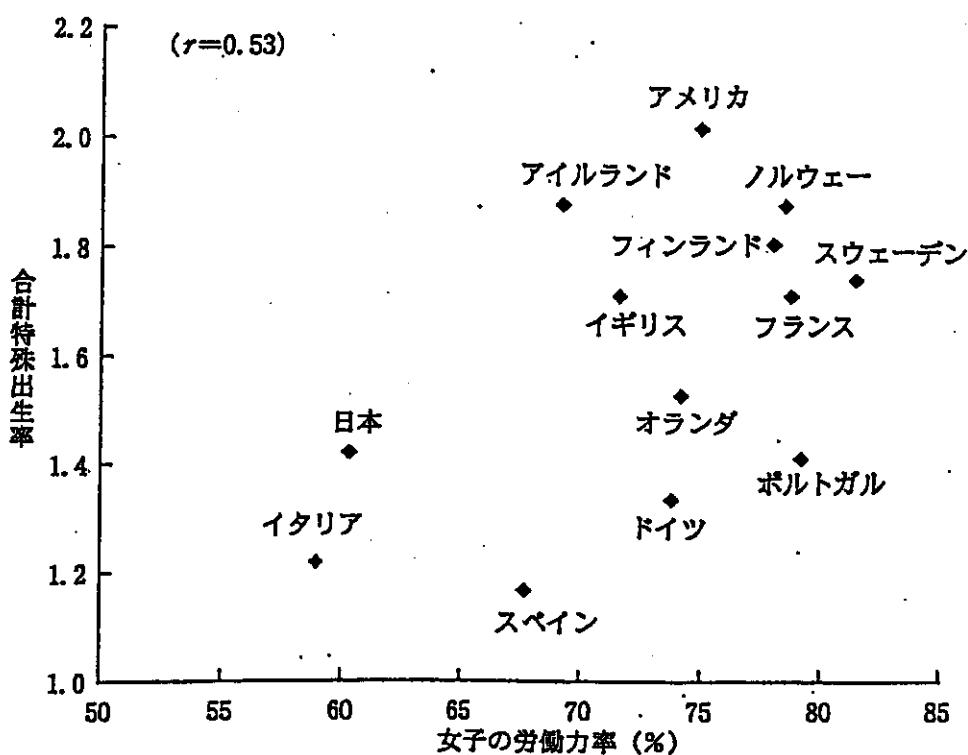


Source : (IPP, 1976, 1982, 1987 and 1992 ; NIPSSR, 1997)



Source : (IPP, 1976, 1982, 1987 and 1992 ; NIPSSR, 1997)

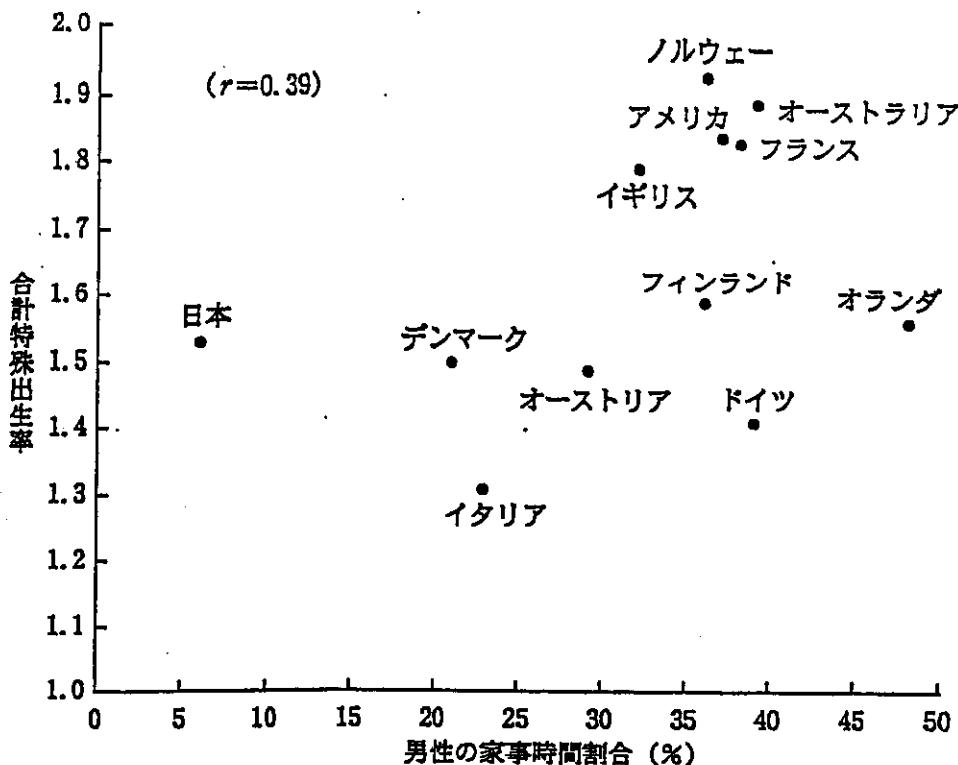
図5 女子(25~34歳)の労働力率と出生率(1995年)



資料：女子の労働力率はOECD, *Labour Force Statistics*, 1996, 出生率は
Council of Europe, *Recent Demographic Development in Europe*, 1997.

(阿藤, 2000)

図6 先進諸国における男性の家事時間割合と出生率

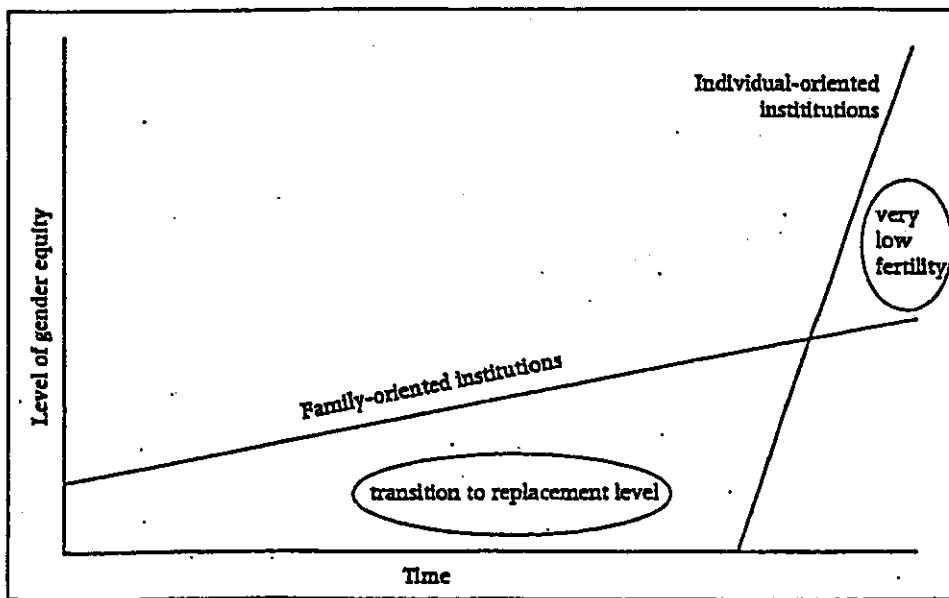


注：男性の家事時間割合は、経済活動（通勤時間を含む）と家事・育児・介護活動の合計時間（週平均）に占める後者の割合。データ年次は、各國の調査時点が異なるため1985～1992年にまたがる。

資料：欧米諸国はUNDP (1995)、日本は総務庁統計局『平成3年社会生活基本調査報告第1巻』1992年。

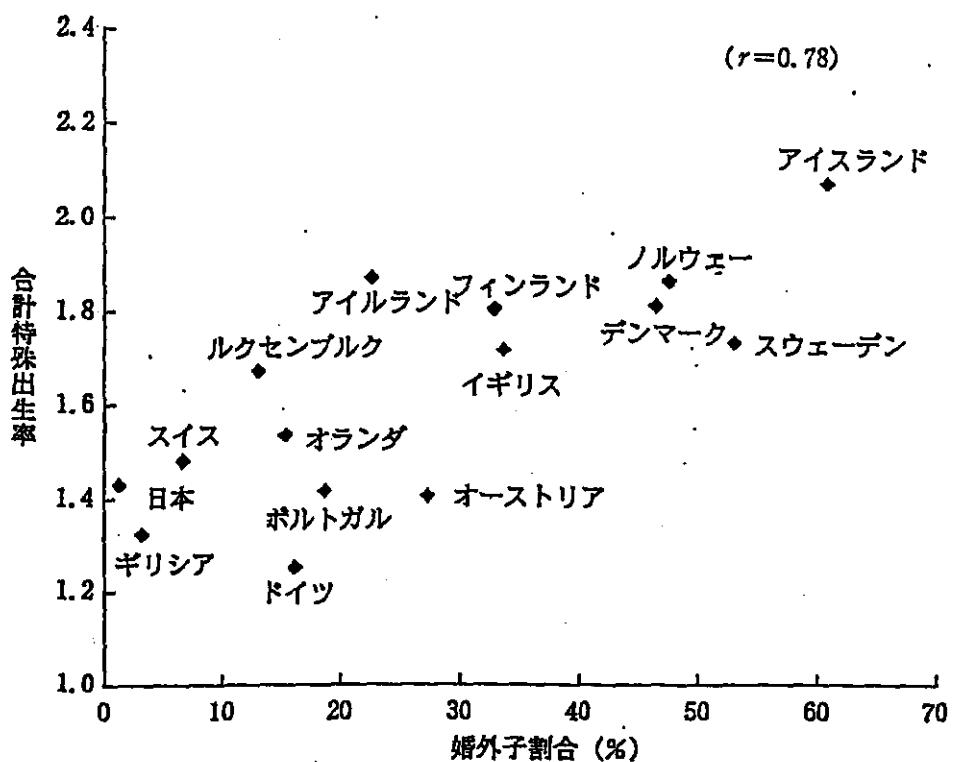
(阿藤, 2000)

図7 Conceptual representation of changes in the level of gender equity over time in family-oriented and in individual-oriented institutions in the West and their interaction with the transition from high to very low fertility



(McDonald, 2000)

図8 先進諸国における婚外子割合と出生率（1995年）



資料：Council of Europe, *Recent Demographic Development in the Member States of Council of Europe, 1995.*

(阿藤, 2000)